

新潟大学教育研究院自然科学系教員公募要項（公募延長）

1. 所 属 新潟大学教育研究院自然科学系 生産デザイン工学系列
2. 担当学部・研究科 工学部工学科機械システム工学プログラム
大学院自然科学研究科 材料生産システム専攻 機械科学コース
大学院総合学術研究科 自然科学専攻 システム創成科学プログラム
3. 担当予定科目 学 部：材料力学および機械材料関連分野，加工学および生産工学関連分野，機械要素およびトライボロジー関連分野，複合材料および界面関連分野に関するいずれかの専門科目，および学生実験，実習，卒業研究などを共同で担当
大学院：上記分野に関連する専門科目，および特定研究などを共同で担当
4. 担当分野 材料力学および機械材料，加工学および生産工学，機械要素およびトライボロジー，複合材料および界面，およびそれらに関連する分野
5. 職種・人員 助教 1名
6. 採用予定日 令和9年4月1日以降のできるだけ早い時期（採用日は相談可）
7. 任 期 なし
8. 給 与 国立大学法人新潟大学新年俸制教員給与規程による。
9. 職務内容・条件
 - (1) 担当学部・研究科において，材料力学および機械材料，加工学および生産工学，機械要素およびトライボロジー，複合材料および界面のいずれかに関する教育と研究に熱意をもって取り組むこと。
 - (2) 学内の運営，地域連携，外部資金獲得に積極的に取り組むこと。
10. 応募資格
 - (1) 博士の学位を有すること，または，採用時まで博士の学位取得見込みの方。
 - (2) 上記の担当分野に関する研究業績があり，これらの分野のいずれかに主に関連する新分野の開拓や融合研究に意欲があること。
11. 応募書類（各1部）
 - (1) 履歴書（写真付き，連絡先の電話番号と電子メールアドレスを明記のこと。）
※履歴書の「賞罰」の欄には，受賞，刑事罰のみでなく，学生に対するセクハラ・性暴力等を原因とする過去の懲戒処分歴や，該当する場合は，その原因となった具体的な事由について記入してください。「賞罰」の欄が無い場合は，備考等に賞罰の有無とその事由を記載してください。
万が一，経歴に虚偽の申告があった場合は，採用取消や懲戒処分となる場合があります。
 - (2) 著書，学術論文（学位論文，レフェリー付きの原著論文，総説に区分），その他論文（国際学会発表，招待講演など），特許のリスト。論文については，論文名，著者名，雑誌名，巻号，最初と最後のページ，発表年（西暦）を記載し，SCI 雑誌にはマーク（*）を付けること。また，学会活動および社会貢献活動などについても実績を記載すること。
 - (3) 主要論文（3編以内）の別刷あるいはコピー。
 - (4) 科研費を含む外部資金獲得状況（研究課題名，代表・分担の別，金額（分担の場合は分担額）および研究期間）
 - (5) これまでの教育研究概要および採用された場合の教育・研究の抱負について，1,000字程度にまとめたもの。
 - (6) 応募者について照会可能な方2名の連絡先（氏名，所属，電話番号，電子メールアドレス）
（備考）応募書類は返却しません。応募に関する秘密は厳守します。また，本公募手続きにより本学が取得した応募者の個人情報，「個人情報の保護に関する法律」に基づき適正に管理します。
12. 応募の締切 令和8年12月4日（金）必着
13. 選考方法 応募書類による選考後，面接（リモートの場合あり）による最終選考。旅費は支給しない。
14. 提出書類の送付および問合せ先
 - (1) 送付先 〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地
新潟大学自然科学系総務課学系庶務係
（封筒の表に「生産デザイン工学系列 材料力学関連等 助教応募書類在中」と朱書きし，書留郵便または宅配便で送付のこと。）
 - (2) 問合せ先 〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地
新潟大学 工学部 工学科 機械システム工学プログラム
教授 平元 和彦 電話 025-262-7005（直通）
E-mail: hiramoto@eng.niigata-u.ac.jp

※ 新潟大学工学部，工学部機械システム工学プログラム，大学院総合学術研究科，大学院自然科学研究科の活動内容については，<https://www.eng.niigata-u.ac.jp>，<http://www.eng.niigata-u.ac.jp/~mecha/>，<https://www.ias.niigata-u.ac.jp/>および<https://www.gs.niigata-u.ac.jp/~gsweb/>を参照して下さい。

※ 新潟大学では，ダイバーシティ推進センター（<https://diversity.nu.niigata-u.ac.jp/>）を設置して，男女共同参画を推進しており，業績（研究，教育，社会貢献ほか）が同等であれば，女性を優先的に採用します。

※ 新潟大学では、キャンパス・グローバリゼーションの実現に向けて、グローバル対応力の高い教員の採用を推進しています。教員公募においても、多様な言語を母語とする学生、研究者との日本語、英語を使ったコミュニケーション能力のある方の応募を歓迎します。